

米国に正義は有るのか？



GAHT（ガート）は米国加州（カリフォルニア州）グレンデール市に設置された像の撤去を求めて連邦裁判所に訴えました。像の碑文には「日本軍が朝鮮人女性を性の奴隷した罪を認め、謝罪と賠償しろ」と刻まれています。米国の連邦裁判所は一番・二審(控訴)ともGAHTの訴えを斥けました。我々は控訴裁判所に再審請求をし、またその結果により最高裁への上訴をして闘い続けます。

- ・日本を「悪逆な犯罪者」と貶めて、日米同盟「相互」安保条約は機能するのか？
- ・「朝鮮人を奴隷にした」と主張する中国・韓国の日本への不当な非難を認めるのか？
- ・慰安婦とは？ 奴隷だったのか？ その根拠は？
- ・法廷でも何処でも日本人を「悪逆」と罵る人達をそのままにしておいていいのか？

米国控訴裁判所に訴えて問おうではないか！

裁判費用 ご支援のお願い

銀行振込み等による寄付方法

■銀行振込による資金の提供

銀行名: 三菱東京UFJ銀行
ミツピシトウキョウユウエフジェイギンコウ
支店名: 藤沢支店 (支店番号257)
口座番号: 0421906 普通預金口座
口座名: 歴史の真実の会
(レキシノシンジツノカイ)

銀行名: ゆうちよ銀行
振込口座名: 歴史の真実の会
(レキシノシンジツノカイ)
振込口座番号: 00180-0-292163

■クレジットカードによる資金

クレジットカードの利用をご希望の皆様は、ウェブサイトから直接決済が可能です。
URL: <http://www.gahj.org>

* 領収書は、お振込の書類を以て代用させていただきます。別途領収書をご希望の方は「info@gahtusa.org」までメールにて連絡ください。

【主催 / 問い合わせ】

歴史の真実を求める世界連合会(GAHT) <http://gahtjp.org/>

E-メール: info@gahtusa.org 電話: 03-5403-3512 山本優美子 細谷 清

裁判を通して理解させ、説得しましょう

米国の判事はこの様に反日勢力の歴史観に洗脳されています。だからGAHTは「蟻螂の斧」と言われようが、正義を信じ闘い続けます。

産経新聞 関連記事 平成二十八年八月二十七日

米慰安婦像訴訟 判事が発言
米カリフォルニア州グレンデール市に設置された慰安婦像の撤去を求めた訴訟で、近く米連邦最高裁に上訴する方針を固めた原告の「歴史の真実を求める世界連合会(GAHT)」の目良浩一代表は26日、産経新聞のインタビューに応じた。これまでの法廷では複数の米国人判事から「私は

数の女性を「性奴隷」にした一との説が正当な歴史になつてしまつたからだ。2審の判決文は、慰安婦像は記念の意思を表現したもので、それ以上のものではないという。だが、像の碑文は日本を誹謗する内容だ。一つの市が同盟国の日本を誹謗することは連邦政府が持つ外交権限を侵すものだ、という議論が最高裁でできると思つている。

州でも訴訟をやつていくが、判事の発言に啞然とさせられた。2審のポール・ターナー判事は「俺は東条が嫌いだ。他の米国人も大抵嫌いだ。そういう人を差別して何が悪い？」と発言した。また、1審の判決文は「旧日本軍が女性の人權を侵害したことは明白な事実」と認定し、擁護する人はけしからん、といった文章が始まっている。

さらに、連邦裁2審の判事は中韓両国系の反日団体の参考意見を受領したが、私たちの参考意見提出は認めなかった。最高裁まで争つのは、旧日本軍、日本政府、日本国民が残忍でいろいろな罪を犯したと確定されれば、汚

「俺は東条嫌い。差別して何が悪い」

撤去!